

自分の考えや意見を論理的な英語で表現するための 指導方法についての研究

～読む視点とパラグラフ・ライティングを導入して～

外国語班 茂野 大樹（高等学校教諭）

生徒の実態



- 英文の内容についてあまり考えたことはない。
- 自由に英語で自分の気持ちを表現してみたい。
- でも、まとまりのある書き方は分からない…

教師の願い



- 英文の内容を身近な問題としてしっかり考えさせたい！
- 基礎的な英文をただ並べるだけでなく、しっかり考えさせたい！

手立て①

様々な意見や考えが生まれるような、「読む視点」を与える。

論説文などで、読み手によって意見が分かれるような、文章の内容を考えるポイント

○視点(例:Lesson6)

Is the Internet making us smarter?

Yes 側の意見

- 知りたい情報を調べることができる。
- メールを送ることができる。
- テレビ電話ができる。

No 側の意見

- 生活のリズムが乱れる。
- ネットに頼りすぎてしまう。
- 詐欺に遭う可能性が高まる。

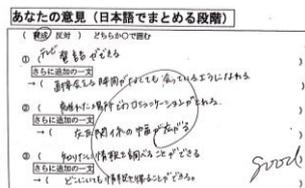
読む視点から得られた考えや意見を深める活動例

グループで意見を交換し合う



活動の様子

各意見に補足説明となる一文を付け加える



より具体的に!

手立て②

パラグラフ・ライティングを理解させ、論理的に英文を書かせる。

ディスコース・マーカー(話の道筋を示す言葉)を用いて、論理的な文を書く技術

- 手順① ディスコース・マーカーの使い方を理解させる。
 手順② モデル文を示す。
 手順③ 実際に書かせる。
 手順④ 他の生徒の例を見せたりして、見直しをさせる。

3 案例に英語にしてみよう
 【ポイント】
 (1)書き始めの文はそのまま書くだけでよい。
 (2)意見の根拠はディスコースマーカーでつなぐ(Vision Quest 参照)
 (3)結論を書く。

例
 I think the Internet makes our lives better. First, I can send emails. It makes me easier to tell my feeling easier. Second, I can find the news that I want to know. I can get it on the smartphone no matter where I am. Therefore, I think the Internet makes our lives better. (55 words)

ペアでチェックしあう

Check Points (ペアの人がチェック(☑)を入れよう)

- ・ディスコースマーカーを上手に使えているかな? (✓)
- ・内容がまとまっているかな? (✓)
- ・具体性があるかな? (✓)

ペアの人が記入自分の英文と比べてどうだったか、一言メッセージ! (日本語(名前))

証明の文がくめしく、分かりやすく書かれています。
 難しい単語も使っていますねと褒められました。

手順⑥ 清書させる。

I think the Internet makes our lives better. First, I can find the news that I want to know. I can get a lot of information so easily whenever I am. Second, I can use a map on the smartphone. If I get lost in the city which I don't know, thanks to it, I can find where I am and I can arrive at my destination. Therefore, I think the Internet makes our lives better.

書画カメラで他の生徒の添削を見る



平均 69.5 語

のまとまりのある文を書くことができた!

成果と課題

- 読む視点を与えることで、生徒のより多様な意見を導くことができた。
- ステップを踏んでパラグラフ・ライティングを導入していくことで、論理的な文章を書かせることができた。
- アイディアを書く際に使った日本語のメモを直訳しようとして文法に誤りが見られた。